

令和6年度

アイヌ工芸 in みんなく

「国立民族学博物館」において、北海道アイヌ協会が認定する優秀工芸師による作品紹介、そして体験ワークショップを通じて、アイヌ文化への理解と普及啓発に努めると共に、工芸作家の活動の一端をご来場の皆様に紹介いたします。

<日 程>

令和6年11月28日(木)～12月1日(日)

10:00～17:00

※ワークショップの受付は16時まで

<会 場>

国立民族学博物館 1階 エントランスホール
(大阪府吹田市千里万博公園 10-1)



<内 容>

●アイヌ協会優秀工芸師による作品紹介

●アイヌ協会優秀工芸師による実演

工芸作家 堀 悦子(浦河町):編み、刺繍

工芸作家 荒木 繁(札幌市):木彫

●もの作りワークショップ

木彫体験コース(糸巻き、コースター、版画) 材料代800円

編みストラップ製作体験コース 材料代1,000円

※各コース 1日20名(先着順)



主催 公益社団法人北海道アイヌ協会 (TEL 011-221-0462) 担当:川上

後援 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立民族学博物館

製作体験講師 荒木 繁(あらき木彫製作所／熊、フクロウ、他)

父親が木彫り熊の職人で兄が後を継ぎ、4歳上の兄に教わりながら15歳から木彫の道に入りました。熊をメインで彫っていましたが、最近はフクロウが人気なのでよく彫っています。体験では丁寧に指導します。



製作体験講師 堀 悦子(あぶかし／編み、刺繍等)

母に教わりながらゴザ織り、エムシアッ(刀掛け帯)の制作技術を学びました。木の皮やガマの葉など自然の素材を使って作った一点物の作品を是非ご覧ください。



木彫実演 川上 竜也



主催 公益社団法人北海道アイヌ協会 (TEL 011-221-0462)

※本事業は公益財団法人アイヌ民族文化財団の伝統工芸展示・公開助成を受けて実施しております